



排泄から子どものからだを考えよう

2023年11月18日(土) 13:30 - 16:15

オンライン及び会場(会場は先着30名) 参加費無料

日本トイレ研究所の調査によると、0～3歳児をもつ保護者の53.7%が子どもの排便に関する困りごとを抱えていました。最も多い困りごとは「おむつが外れない」で、次いで「便秘」でした。本フォーラムは、子どもの健康的な排泄習慣を育むため、保育・教育、医療、政策の立場からトイレ・排泄の大切さや課題について発表します。

オンライン: zoom ウェビナー 会場: AP 虎ノ門 D ルーム (東京都港区西新橋 1-6-15 NS 虎ノ門ビル 11F)

主催: 特定非営利活動法人日本トイレ研究所

後援: 公益社団法人全国私立保育連盟、特定非営利活動法人全国認定こども園協会、公益社団法人全国認定こども園研修研究機構、一般財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構、全日本私立幼稚園連合会

事務局: 特定非営利活動法人日本トイレ研究所 (TEL: 03-6809-1308)

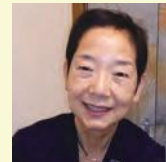
プログラム

13:30 開会

13:35 -14:15

乳幼児の教育・保育の課題

鈴木 みゆき 氏 (國學院大學 人間開発学部子ども支援学科教授)
保育の現場における乳幼児の生活リズムと教育・保育の課題、
家庭との連携の重要性についてお話しいただきます。



鈴木 みゆき 氏

14:15 -14:55

子どもの便秘は何が問題なのか

中野 美和子 氏 (神戸学園 理事・校長/さいたま市立病院 小児外科 非常勤・元部長)
子どもの排便に関する調査や受診する患者の状況を踏まえて、
子どもの便秘事情と対応方法についてお話しいただきます。



中野 美和子 氏

14:55 -15:15

こどもの育成に関する知識の普及と環境の確保

馬場 耕一郎 氏 (こども家庭庁 成育局成育基盤企画課 教育・保育専門官)
保育の現場における環境の確保や知識の普及、子育て支援に関する
こども家庭庁の政策についてお話しいただきます。



馬場 耕一郎 氏

15:25 -16:10 パネルディスカッション

「排泄について正しく学び、子どもに伝える」

モデレーター: 加藤 篤 (特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事)

提言 「子どものすこやかな排泄習慣を目指して」



加藤 篤

16:15 閉会

※プログラムは変更となる場合がございますのでご了承ください

わたしたちはうんち week を応援しています!

EA ファーマ株式会社、太陽化学株式会社、カルビー株式会社、小林製薬株式会社、
イチジク製薬株式会社、株式会社ケンユー、野村乳業株式会社、マグミット製薬株式会社 (順不同)

うんち week 2023

おなかにいいこと、やってみよう

11/10~11/19

いいトイレの日 世界トイレの日

うんち week は、自分自身の排泄の状態を知ること健康について考える期間です

うんちを見れば、からだの調子がわかる！



ころころ



ごつごつ



ひびわれ



なめらかばなな



やわやわ



どろどろ



しゃばしゃば

特設サイトで公開予定！



親子で学べる「うんちの教科書」

1週間の排便記録「うんちチェックシート」

みんなでやってみよう！「おなかにいいリズム体操」

親子で腸内環境を整える「おなかにいいレシピ」

うんちの分類とアドバイス「あなたのうんちはどれ？」

<https://toilet-magazine.jp/unchiweek>

